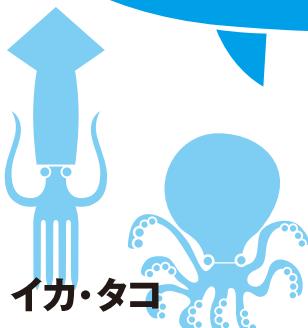
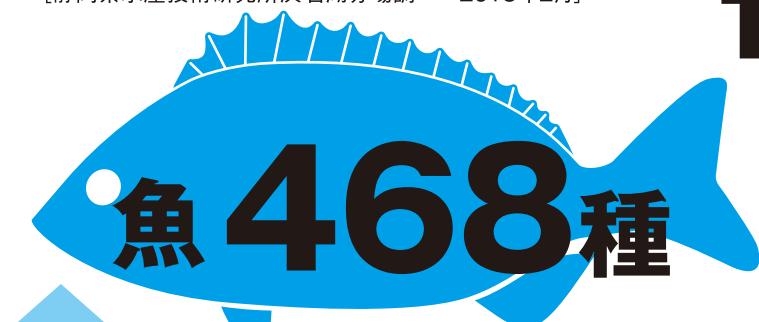


魚介種類では日本有数

計**791**種

多種の魚介類および外海で産卵された魚介類の卵や稚魚が、今切口を通して浜名湖に流入してくる。これら多種がキープされるのは、湖内の栄養が豊富でアマモ場やカキの養殖場など成育や身を守るために多くの場所が多く存在することと、湖口付近の浅い水深が大きな魚の進入を防いでいることが要因となっている。

浜名湖で確認された魚介類の数
[静岡県水産技術研究所浜名湖分場調べ 2013年2月]



14種



24種

野鳥

200種以上



[静岡県の鳥類／静岡県環境部自然保護課]

温暖でエサとなる魚介類も豊富な浜名湖は、鳥にとっての自然環境が整っており、野鳥の楽園となっている。特にカモ類が多く見ることができる。細江湖はカモ類を中心とする冬鳥の県下でも有数の渡来地で、スズガモの大群は3,000羽を超えることも。またコアジサシ※のような希少な渡り鳥も観察できる。浜名湖周遊自転車道が生息地に沿っている地区もあり、サイクリングとバードウォッチングが同時に楽しめるのは浜名湖ならではだろう。

※チドリ目カモ科 大きさはハトより小さい。繁殖地の減少や環境変化などにより生息数激減のおそれがある。

MAP/A-2 /A-4/C-3 /D-3

浜名湖だよ！全員集合。

浜名湖はあらゆるもののが集う大舞台。

魚にとっても野鳥にとっても安心して住める場所。
地域住民にとっては生活の糧たり、安らぎや憩いの空間たりする。
訪れる人を詩人にする風景をいくつも有し、
浜名湖は関わるものすべてに恩恵を与えてくれる。



貝 135種



エビ類 97種



カニ類 53種

潮干狩り客数

[舞阪町・雄踏町観光協会調べ 平成24年度]



21,665人

海水浴場入込客数

(館山寺、村櫛、弁天島海水浴場の合計)

[静岡県観光政策課調べ 平成24年度]

6,000人 75,962人

浜名湖は温泉、遊園地、マリンスポーツ、史跡めぐり、味めぐりと観光やレジャーに一年中事欠かない。中でも、家族で楽しめる潮干狩りや釣りは、地元の人にとっても季節到来が待ちどおしい。また、たきや漁は、100余年続く浜名湖独特の漁法。現在は観光を通じての伝承にも力を注ぐ。